

課題名：アコアラン使用成績調査【播種性血管内凝固症候群(DIC)を対象とした調査】結果の解析研究

対象者： 使用成績調査（安全性、有効性の検討）実施に関する契約を締結した機関の担当医師によって選定された、アンチトロンビン低下を伴うDICに対し本剤を投与された患者のうち、DICの基礎疾患が敗血症の方を対象とします。

目的&方法： 本剤の使用実態下での（1）未知の副作用の検出（2）副作用発生状況の把握（3）安全性及び有効性に影響を及ぼすと考えられる要因の把握等を検討し、安全性及び有効性について確認することを主な目的とします。

得られた結果は、適正使用推進および安全確保の目的のため、学会、論文発表という形で広く公開いたします。
GPSP省令下における特定使用成績調査の目的の範囲から逸脱した、用法用量外の使用や未承認の効能効果等に関する検討等は実施いたしません。

※今回の解析は、使用成績調査全例ではなく、基礎疾患が敗血症の方のみを対象としています。
全例の解析結果は、別途協和キリン株式会社メディカルサイトにて公開いたします。

利用する情報： 2015年7月（本剤販売開始）～2022年3月の間、日常診療下で得られた臨床検査値、薬剤使用状況、精神症状等の有害事象発現情報等。
患者さんお一人あたりの観察期間は、本剤の投与終了日の28日後までです。

調査実施： 協和キリン株式会社
学会・論文発表： 順天堂大学 救急・災害医学 射場 敏明
協和キリン株式会社 堀口 秀司

解析委託機関： 株式会社インテージヘルスケア
本研究における情報の利用期間： 2022年11月～2024年12月

個人情報の取扱い： 当該データは、医療機関で氏名の代わりに特別な番号を使用して匿名化された後、当社に提供されています。患者さんの個人情報は容易に個人が識別できないようにして提供されており、当社社員が患者さん個人を特定することもありません。

本調査および一部の調査結果の学会・論文発表についてご不明な点等ございましたら、下記までお問合せください。

お問い合わせ

